

このたびは天井埋込形スピーカーをお買い上げいただき誠にありがとうございました。

安全上のご注意 必ずお守りください

スピーカーを取付けの際は、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取付工事に関する説明をよくお読みの上、正しくお取付、配線をおこなってください。この取扱説明書はお読みになりましたら大切に保管し、後日わからないことがあれば再びご覧ください。

工事業者様へ 設置工事終了後、この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例



記号は注意(危険・警告)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。左図の場合は一般的な行為を指示する表示です。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

異常が起きたときは、ただちに使用をやめる

煙が出ている、においや音がある、水や異物が入った、落として破損したなど、火災・感電の原因となります。ただちに使用を中止し、工事店などにご連絡ください。



工事は工事店に依頼する

また、高所作業は資格者がおこなってください。工事には、技術と経験が必要です。火災・感電、けが、器物損壊の原因となります。工事店にご相談ください。



分解 / 改造はしない

火災の原因となります。修理や点検は、工事店などにご依頼ください。



重量に耐える場所に取り付ける

取付場所の強度が不十分なとき、落下したりしてけがや破損の原因となることがあります。



ねじや固定機構は標準締め付けトルク¹で締め付ける

落下などの事故の原因となります。また、ねじの掛かり代を十分に確保し、ねじロックなどゆるみ防止策を施してください。



定期点検を実施する

専門の業者(技術者)による定期点検を実施し取り付け状態を確認してください。特に経年劣化には充分ご注意ください。異常があれば、ただちに使用をやめ、販売店などにご連絡ください。



落下防止対策を施す

万一の落下によりけがの原因となります。設置状況に合った落下防止策を施してください。








¹ 標準締め付けトルクについて不明な場合は、弊社ホームページ(<http://www.unipex.co.jp/>)に掲載の「標準締め付けトルク」一覧表をご覧ください。

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

<p>配線は正しくおこなう ショートや誤配線により火災の原因となります。</p>	
<p>水・湿気・湯気・ほこりなどの多い場所に設置しない 火災・感電・故障・破損の原因となることがあります。</p>	
<p>油の付着しやすい場所に設置しない 火災の原因となります。落下などの事故の原因となります。</p>	
<p>可燃性ガス中で使用しない 爆発する恐れがあります。</p>	
<p>塩害や腐食性ガスの発生する場所に設置しない 取付部が劣化して、落下などの事故の原因となります。</p>	
<p>振動する場所に取り付けない 振動で金具が破損し、落下によりけがの原因となります。</p>	
<p>過大入力を加えない、長時間音が歪んだ状態で使わない 火災やけがの原因となります。</p>	
<p>スピーカーに異常があったら放置しない 長期にわたって放置すると各部の劣化が進み、落下など事故の原因となります。</p>	
<p>燃えやすい場所に設置しない 火災の原因となります。</p>	
<p>ケーブル類は引っ張らない 火災や感電の原因となります。</p>	

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

<p>通行などの障害となる場所には設置しない 引っかかったり、当たったりなどしてけがの原因となることがあります。</p>	
<p>配線は、アンプの電源を切っておこなう 感電の原因となることがあります。</p>	
<p>磁気テープなどを近づけない フロッピーディスクやテープなどの情報が消えます。</p>	
<p>金属エッジで手をこすらない けがの原因となります。</p>	
<p>廃棄は専門業者に依頼する 燃やすと化学物質などで目を傷めたり、火災ややけどの原因となります。</p>	

免責事項について

当社は下記の事項に関して一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

お客さまの故意、過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害または本製品の破損など
本製品に直接または間接に関連して生じた、偶発的、特殊的、または結果的損害・被害

本製品のお客さまご自身による修理、分解または改造が行なわれた場合、それに起因するかどうかを問わず、発生した一切の故障または不具合により生じた損害

本製品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、使用ができないことなどによる不便・損害・被害

取付場所の強度不充分、取付工事の不備など、本製品の不良・不具合以外の理由による落下などによる不便・損害・被害

お願い

本機を高所に取り付けて設置する場合

本機を安全に使用していただくために、1年に1回をめやすに、販売店または工事業者による点検をおすすめします。

- ・落下による事故を未然に防ぐため、下記 ~ の様な状態ではないか日常的に確認してください。もしその様な状態を発見されましたら直ちに電源を切り(使用中止)、販売店または工事業者に点検や撤去をご依頼ください。

特に10年を超えて使用されている場合は、定期点検の回数を増やしていただくとともに買い換えの検討をお願いします。

取付ねじが緩んだり、外れたりしている。 取付部が不安定になっていたり、傾いたりしている。 本機及び取付部が破損したり、腐食したりしている。 本機を使用しないで放置している。

本機を長期間お使いの場合は

本機を安全に使用していただくために、販売店または工事業者による定期的な点検をおすすめします。

- ・外観上は異常がなくても、使用条件によっては部品が著しく劣化している可能性があり故障したり、事故の原因となることがあります。下記 ~ の様な状態ではないか日常的に確認してください。もしその様な状態を発見されましたら直ちに電源を切り(使用中止)、販売店または工事業者に点検や撤去をご依頼ください。

特に10年を超えて使用されている場合は、定期点検の回数を増やしていただくとともに買い換えの検討をお願いします。

煙りが出たり、こげ臭いにおいや異常な音がしている。 接続コード・コネクター・プラグが異常に熱い。または亀裂や傷がある。 本機に触れるとビリビリと電気を感じる。 アンプの電源を入れても音が出てこない、その他の異常・故障がある。

使用上のご注意

定格入力はDCS-60が60W(8 Ω)、DCS-60Tが30W(330 Ω)です。次のような信号や過大入力時には、アンプのボリュームを下げてください。

ハウリング音 電源スイッチのON/OFF時のショック音 アンプの過大入力(過出力)
アンプの高低音の上げすぎ(音質調節) FM放送の局間ノイズや高域周波数成分を多く含んだ連続音。

大出力アンプで使用される場合には、過大入力加わらないよう、アンプのボリュームにご注意ください。

本機は定格入力以下のアンプをご使用の場合でも、アンプの入力が大きすぎたり、ボリュームを上げすぎたりしますと、アンプの出力がはずんで、スピーカー破損の原因になることがありますので、アンプの入力感度や出力には充分ご注意ください。

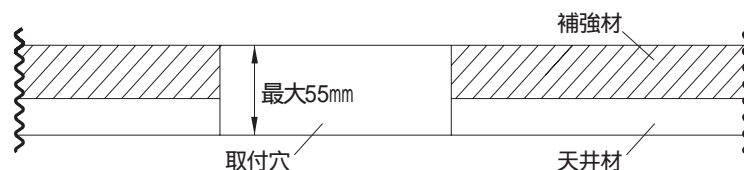
アンプのトーンコントロールやグラフィックイコライザーを使って低音や高音のレベルを上げてご使用の場合は、通常より大きなパワーがスピーカーに加わりますので、アンプのボリュームにご注意ください。

設置上のご注意

直射日光や雨などがあたるところ、また湿気の多いところでのご使用は避けてください。

本体のスピーカーユニットは露出しています。設置工事の際、スピーカーユニットの損傷には充分ご注意ください。

本機を天井に取り付ける場合は、スピーカーの重量に充分に耐えられる場所または、補強を施した場所へ設置してください。



尚、取付場所の強度不十分、取付方法の不備による事故に対する一切の責任は負いかねます。

接続上のご注意

アンプに接続する際、必ずアンプの電源をOFFにしてください。電源を入れたまま接続しますと、スピーカーが破損することがあります。

同じ場所で2個以上のスピーカーを使用される場合は、必ず極性を合わせてください。

DCS-60の入力インピーダンスは8 Ω です。出力負荷インピーダンス8 Ω 駆動が可能なアンプに接続してください。

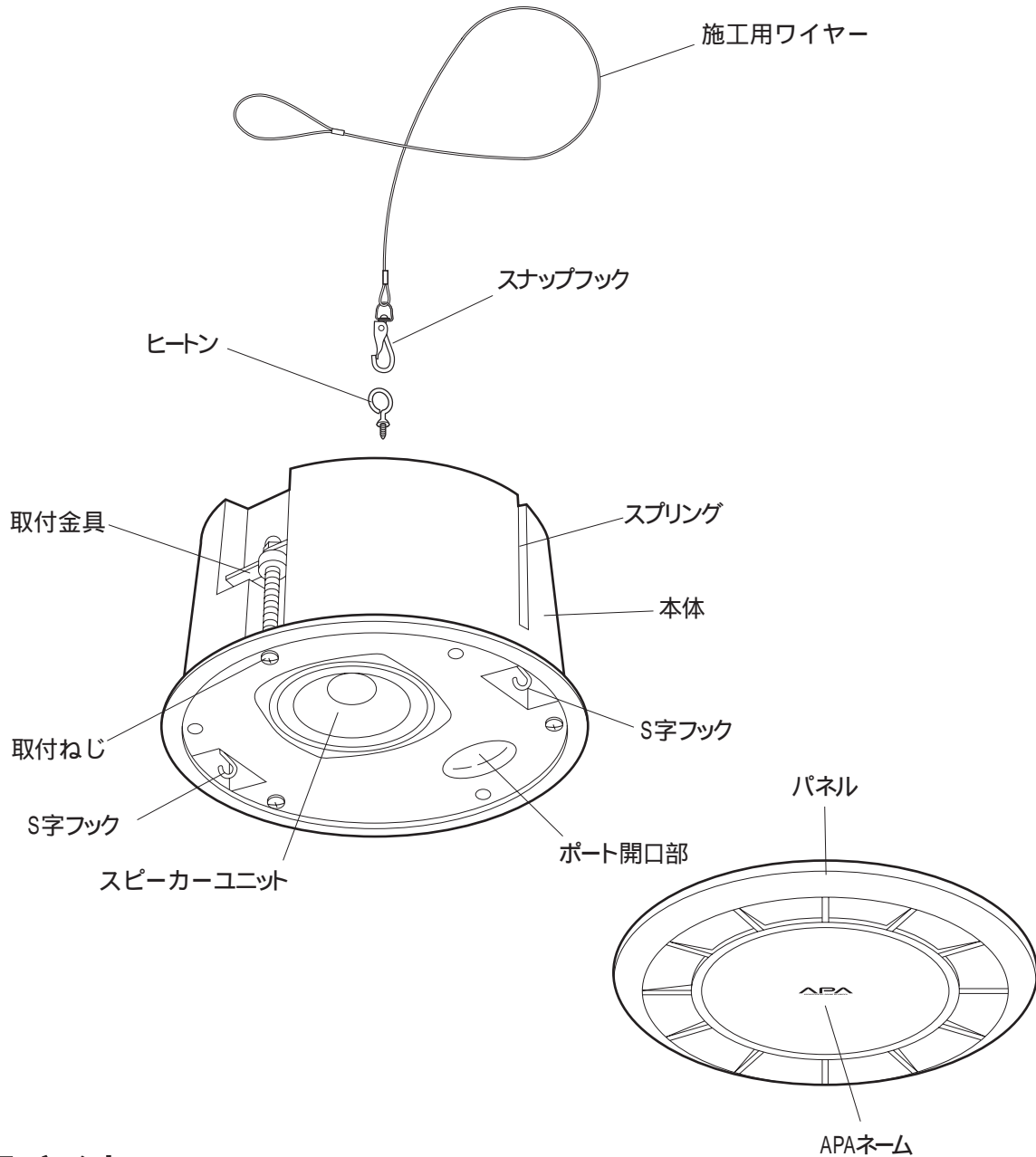
DCS-60Tの入力インピーダンスは330 Ω (30W)です。接続するアンプの出力インピーダンスを確認してください。

保護回路について

本機には、連続的な過大入力からスピーカーを守るため、保護回路が組込まれています。

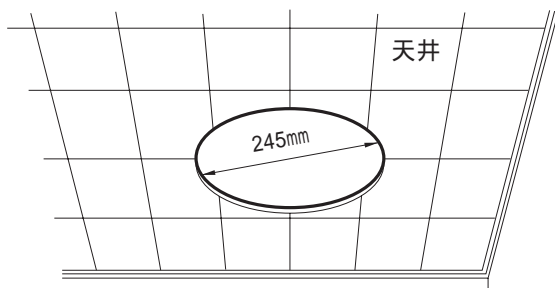
使用中に音量が急に小さくなった場合には保護回路が動作しています。速やかにアンプのボリュームを下げて自動復帰したのち、音量を前より少し下げてください。

各部の名称

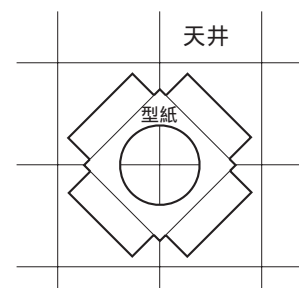


設置方法

天井に 245mmの穴を開けます。

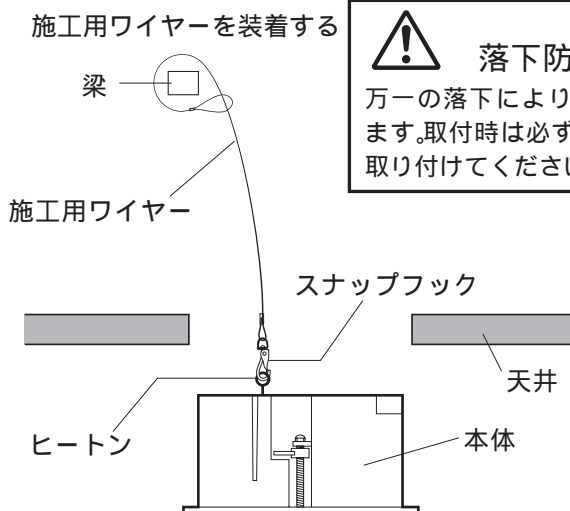
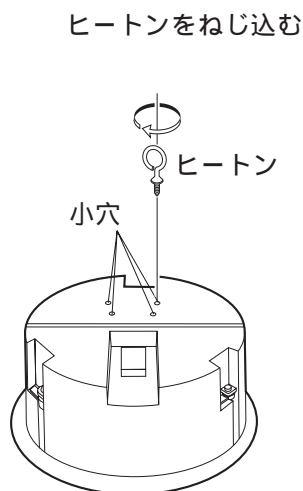


本機に付属のケガキ用型紙(段ボール)のいずれかの型紙を利用してください。



設置方法

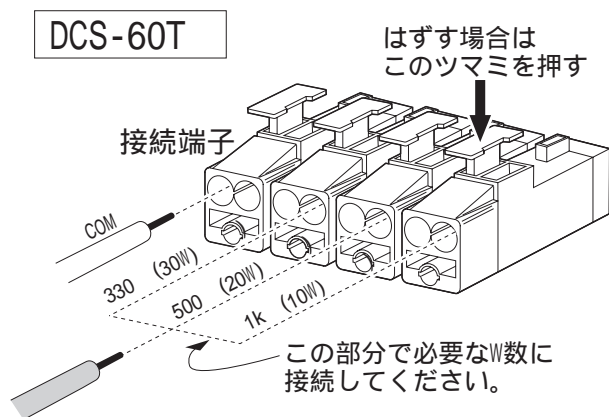
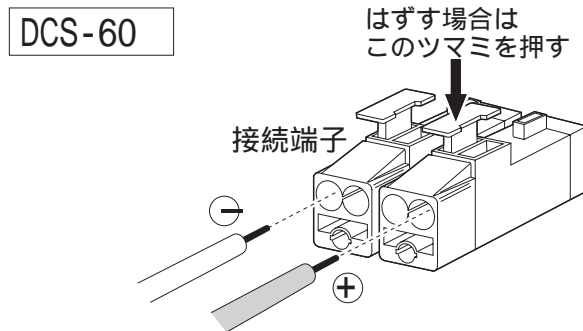
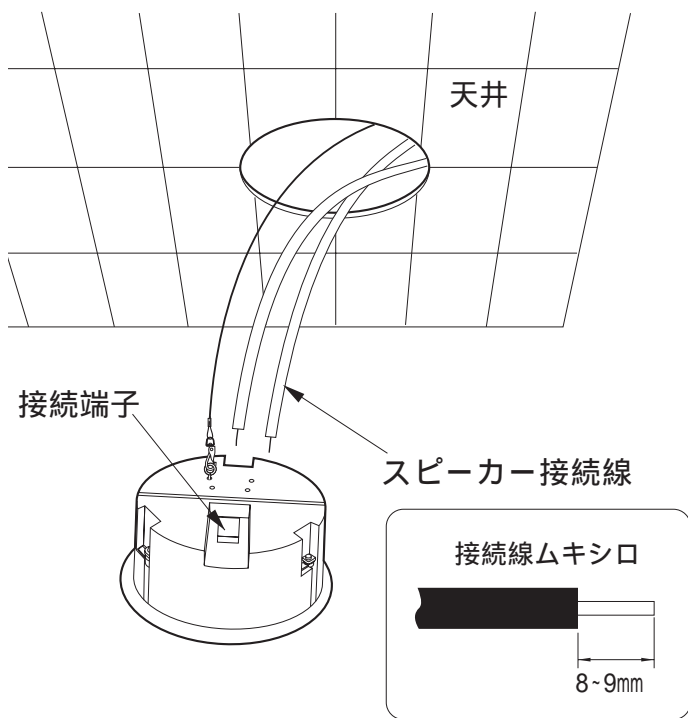
付属のヒートンを本体裏面の小穴にねじ込み取り付けてください。
 施工用ワイヤーを天井の梁などに巻つけて、本体のヒートンにスナップフックを固定してください。



⚠ 落下防止対策を施す
 万一の落下によりけがの原因となります。取付時は必ず施工用ワイヤーを取り付けてください。

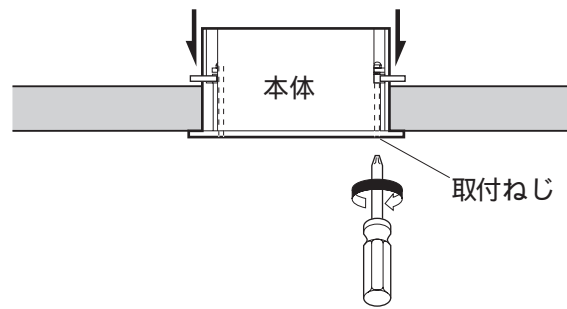
ご注意 ... ヒートン、施工用ワイヤーは確実に取り付けてください。

スピーカーコードをスピーカーに結線します。

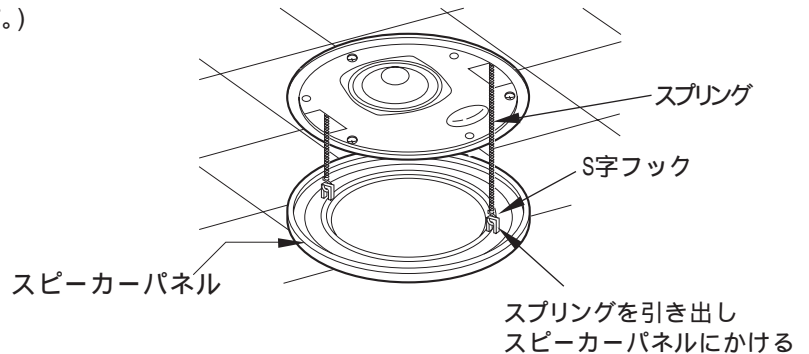


- ご注意 ...
- トランス付の場合は、接続するスピーカーの合計インピーダンスがアンプの出カインピーダンス以下にならないようにご注意ください。
 - 電線は 0.8 ~ 1.6mmの単線をご使用ください。
 - 電線を取り外す場合は、ツマミ部分を押し抜いてください。

スピーカーコードなどが、はみ出さないようゆっくりと、本体を天井に押し上げ、取付ねじ(3箇所)を電気ドライバーなどで回し天井に確実に固定します。



スピーカーパネルをスプリングにかけます。
(APAネームは、お好みの向きに回転できます。)



取りはずし方

取付ねじ(3箇所)を電気ドライバーなどでゆるめていきますと、カチッと音がしますので回転を止め本体を取り外します。

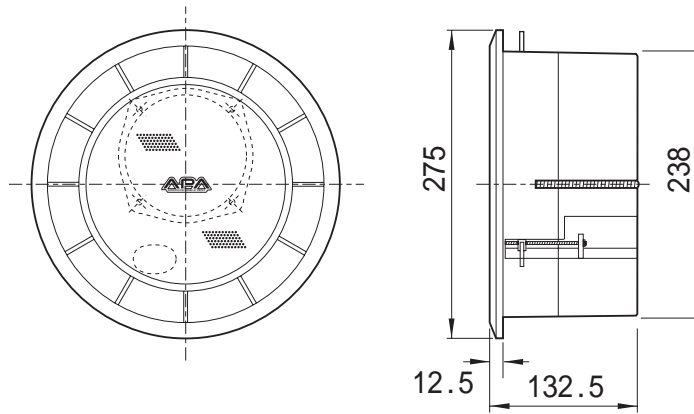
ご注意...カチッと音がした後にゆるめすぎますと、取付機構破損の原因となることがありますので、ご注意ください。

定格

品番	DCS-60	DCS-60T
定格入力	60W(RMS/EIA)	30W
最大入力	120W(連続プログラム)	—————
インピーダンス 及び非常用種別	8 —————	330 (30W), 500 (20W), 1k (10W) L級 L級 L級
出力音圧レベル	89dB(1m1Wにて)	
再生周波数帯域	60Hz ~ 17kHz (偏差20dB)	60Hz ~ 15kHz (偏差20dB)
音響パワーレベル	—————	p=93dB (1W)
指向特性区分	—————	W
使用スピーカー	12cmダイナミックコーンスピーカー	
取付穴寸法	240mm ~ 250mm	
外装	本体 (PS樹脂) マンセル N9.5 近似色 ホワイト パネル (ABS樹脂) マンセル N9.5 近似色 ホワイト パンチングネット (アルミニウム) マンセル N9.5 近似色 ホワイト 半ツヤ消し塗装	
寸法	正面 275mm 奥行132.5mm(パネル部厚み12.5mm含む)	
質量	約2.9kg	約3.3kg
適用規格	国土交通省電気設備共通仕様書拡声装置スピーカー	非常用放送設備認定品
付属品	取扱説明書(保証書付) 1、施工用ワイヤー 1、ヒートン 1	

外觀寸法図

(単位mm)



製造元 日本電音株式会社
発売元 ユニペック株式会社